## 「ようごそ長崎へ!」

平成29年8月3日(木)・4日(金)の2日間、長崎県長崎市「長崎ブリックホール」において、「第65回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会」が開催されました。猛暑の中ではありましたが、心配された台風の影響もなく、全国各地から1,400名が参加し、盛会のうちに終了することができました。





会場の「長崎ブリックホール」。入ってすぐ目につくのは FHJ のマークと「ようこそ長崎へ!」の歓迎看板。諫早農業高校の生徒による作品です。



受付・案内は第4専門部が務めます。4月に会場の下見、6月にマナー講座、さらに大会前日には講師の先生に接待や案内の仕方の実技指導を受け、万全の体制で臨みます。



## 花でおもてなし

会場内外の草花装飾を担当したのは、県内の農業系高校5校(大村城南高校・西彼農業高校・諫早農業高校・島原農業高校・北松農業高校)。

会場入口のプランター、各室やトイレの装飾、ステージを華やかに彩るアレンジメントなど、数年前から構想を練り準備してきたものです。特に会場入口に設置された龍踊りの龍をモチーフにした大型インドアガーデンは、長崎ならではの見事な装飾で、参加された皆様の写真撮影スポットになっていました。







農業高校の生徒たちにとっても、日頃の学習の成果を表現するよい機会になりました。 出来上がったインドアガーデンをバックに記念撮影!!

会場のあちこちに飾られたお花や苔玉は、すべて農業高校の生徒の手によるものでした。 暑い時期なので、水やり・花がら摘みなどのお世話も農業高校生によって行われていました。



